

東海地区は、今年は例年より早く梅雨に入りました。
体調にお気をつけてお過ごし下さい。

< 6日 芒種、11日入梅、19日父の日、22日夏至 >

1. June ご案内・改正情報

① 今月、給与計算におきまして**住民税の金額変更**があります。

② **社会保険の算定基礎届(定時決定)が来月あります**。今月中旬から下旬にかけて、**4月～6月分給与明細をお預かりいたします**ので、よろしく

お願い申し上げます。※給与が翌月支払いの事業所様は、3月—5月分給与が対象となります。
<支払月でみます>

③ 今月・来月は賞与支払の時期です。**不支給の場合でも、社会保険の「賞与支払届」の提出を致します**。また、支給後に月末までに(月末日を除く)退職する場合には被保険者でなかったとして保険料を徴収いたしません。ご注意ください。

④ **労働保険の年度更新**日程は、**6/1～7/11**となっております。確定精算は22年度の賃金(パート・アルバイトを含む全員)を元に計算し、上記②の**社会保険と違いは、対象給与は、支払いベースではなく、発生ベース**→「22年4月分から23年3月分までの給与」です。

⑤ **高年齢雇用継続給付の支給限度額の変更**、支給対象月に支払われた賃金の額に上限がありますが、この上限額が350,880円から343,200円に改正。(平成23年8月1日施行)



日本はひとつ
しごとプロジェクト

←左は「被災者等就労支援・雇用創出推進会議」で推進する『日本はひとつ』しごとプロジェクト』のシンボルマーク

2. 名言名句

「自分が行動したことすべては、取るに足りないことかもしれない。
しかし、行動したというそのことが重要なのである。」
ガンジー

3. 法律ワンポイント 平成23年度子ども手当

支給対象となる子どもも……0歳から中学校卒業まで(0歳から
15歳になった後の最初の3月31日まで)

支給月……平成23年6月(平成23年2月分～5月分)

平成23年10月(平成23年6月分～9月分)

2010年度及び2011年度上半期の時限立法であるため、2011年度下半期以降の実施のためには新法を国会で可決する必要があるが、政府・民主党は、2011年度下半期以降も支給を継続する場合、新たに約1兆1000億円が必要となると、東日本大震災の復興財源の確保を優先するため、2011年度下半期以

降は自公政権時代の児童手当を修正した上で支給を継続することを決めています。

<ETC上限 1000 円割引廃止>

今月末?でETCの休日の上限 1000 円制度が廃止(⇒廃止決定ですが、時期が末なのか中旬なのかははっきりしていないようです。)今夏から導入を予定していた平日上限2千円の割引などもすでに中止が決まっています。これにより、震災の復旧工事などの財源として、合わせて3千5百億円が捻出され、第1次補正予算の財源に充てる見通しです。夜間・通勤時間帯のETC割引制度や大口利用者に対する割引制度は継続されます。しかし、3千5百億円捻出される一方、観光レジャーの景気はそれ以上に落ち込むのではないかと懸念します。

4.その他情報

- ①自動車総連(西原浩一郎会長、76万1,000人)は、本部(都内)で中央執行委員会を開き、夏に向けた電力需給問題への対応策として、7~9月までの間、工場での休日を「土、日曜日」から「木、金曜日」へ変更していくことを確認した。休日の変更について、日本自動車工業会とは5/17に基本合意に達していた。今後、各企業の労使で具体的なカレンダーの策定が話し合われる。
- ②厚生労働省は、震災後の岩手・宮城・福島3県における失業者数(3月12日~5月22日)が11万1,573人になったと発表した。前年同期比では2.4倍となっている
- ③厚生労働省・文部科学省は、**今春卒業の大学生の就職率が91.1%**(前年同期比0.7ポイント減)で、過去最低(平成12年3月)と同じだったと発表した。短期大学生(女子学生のみ)は84.1%(同4.3ポイント減)、高等専門学校生(男子学生のみ)は98.5%(同1.0ポイント減)、専修学校生(専門課程)は86.1%(同1.3ポイント減)。
- ④厚生労働省は、東日本大震災後の復旧作業中に、休業4日以上の方災事故に遭った労働者が120名(4月末時点)となったと発表した。そのうち死亡した人は7人で、事故別では「墜落・転落」(55人)が最も多かった。
- ⑤リクルートワークス研究所は24日、2012年3月卒業予定者の「大卒求人倍率調査」の結果を発表した。求人倍率は1.23倍で、前年の1.28倍から0.05ポイント低下した。民間企業の求人総数は56.0万人で、前年の58.2万人と比べ3.8%減少。従業員規模別の求人数を見ると、5,000人以上の大企業では前年より7.0%のプラスだが、300人未満企業では前年より9.0%減と、大企業と中小企業で明暗が分かれた。

奥飛驒の福地温泉の朝市の建屋のホーロー看板



HRM Tanaka Human Resources Management

福島原発事故の収束は時間がかかりそうです。それにしても、政府や東電の対応の動きが遅いと感じている人は多いと思います。遅いということは事態の悪化が早いということ。先日の新聞発表では、気仙沼から千葉沖までの海底で高濃度の放射線量が確認されたとの事。農産物はもちろん、今後魚介類は安心して食べることができるのか?世界中から非難されて当然でしょう。日本は陸では世界とつながっていないけれど、「空・海はつながっている!」、原子力事故は悪魔のよう、パンドラの箱を日本が空けてしまったのでしょうか。先日、TVで「地球が制止する日」という洋画をTVで見ました。「地球を救うため」にエイリアンが地球人を死滅させようとする内容。「地球は人間のものではない」と映画の中では風刺しています。環境破壊では、動植物は被害者で、地球は怒っていると思ってしまう。

自分たちができること。節電!エコ運転!と世間ではかなり意識浸透してきています。

ECO-1 自動車運転では無駄なアクセルに気をつけるようになりました。仕事でよく車を使いますが、その日結構距離を走るときや、信号の多い都市部へでかけるときは、もう1台のハイブリット車を使うようになりました。燃費は街中で18~20 km/L、遠方へ出かけると25 km/L前後まで伸びます。CO2の排出量も少なく環境に良いです。